

『持続可能な県財政へ』総務政策常任委員会にて質疑 「税収基盤強化と観光財源の確保を提案」

神奈川県議会議員（麻生区選出） 石川ひろのり

県議会第2回定例会が、7月25日に閉会する中、総務政策常任委員会にて「税収基盤の強化」「観光財源の確保」などについて質疑を行いました。

県は、毎年秋頃に次年度予算の見通しを発表していますが、毎年のように

か、県としても独自の観光目的税の導入について、より具体的な検討を進めるべきと求めています。これまでも「観光財源の在り方について研究中」との答弁が続いてきましたが、観光公害が深刻化する中で、より踏み込んだ対応が必要ではないでしょうか。県が毎年数百億円規模の財源不足を抱える中、観光振興と財源確保の両立に向けた実効的な手立てとして制度導入の検討を提案しています。皆さまのご意見をお寄せください。



石川ひろのり

1968年11月3日生まれ／横浜市出身／サラリーマンを約20年経験／参議院議員政策秘書、衆議院議員 笠ひろふみ秘書など経験／麻生区在住

泊税の導入を検討するな
箱根町や湯河原町が宿

石川ひろのり
事務所

麻生区百合丘1-5-4
米山ビル202

☎044-455-6611

ホームページ
ウェブサイト

